

いつもの年の今頃の季節、昼夜を分かつずに雪が舞っていましたが、 今年は違います。

いつもの年の今頃の季節、昼夜を分かつずに雪が舞っていましたが、今年は違います。天気予報図から、雪マークが消えました。2月21日の事です。尾花沢では、2日後の土・日曜日に雪祭りが予定されています。すっかりと春めいた気温下での雪祭りになるかもしれません。3月に入れば、積もる量よりも溶け出す方が多くなり、除雪で出来た山は目に見えて沈むでしょう。



年度末の3月と言えば、様々の行事が、あたかも区切りや結論を付けて貰えるのを、所狭しと肩肘を張ってがんばって蠢(うごめ)いてる様に思える錯覚に襲われます。年度変わりのまとめと新年度の計画の開始です。先日医療サービスに関して、市の担当の方々との話し合いが持たれました。4月末から5月に掛ける10連休に関しては、各医療機関が当番医体制を敷くことで対応することになりました。しかし、10日間の連休といえば、月の3分の1に当たる事ですので、日々必要な業務についている仕事人にとっては、そのまま休む訳には行かないのでしょう。保育園や学校が休みになっても、親が休めないならば、どこに行くのでしょうか、子供達は？ 其のあたりの環境をキチンと整えてから執行するようにして欲しいものです。



週刊誌を賑わす話題を提供する人々が多くなっているようで、それが国会議員様や大臣閣下となると、『数多くの中だから、一人位いるのも・・・』で済まされない事です。本来選ばれるべきではない人方が、出てくることの結果なのでしょう。でも人は弱いもので、キチンと自分を評価出来ないことも多いものです。それこそAIでの判断を仰げば良いのでしょうか？

もう少しで、花咲く春になります。転倒など無いよう注意し、笑顔でまたお会いしましょう。

平成 31 年 3 月 19 日 院長 清治 邦夫